教育学演習Ⅰ

科目ナンバリング　SEM-301
必修　　2単位

山村　　豊

1. 授業の概要（ねらい）

教育心理学の分野で、各自が関心を持つ、あるいは理解をさらに深めたいと考えるテーマについての文献（実験・調査を行った研究論文が望ましい）を選び、発表してもらう。そして、発表された内容をもとに受講者全員で討論を行っていく。これにより、教育心理学についての理解を深めることを目的とする。併せて、発表・討論の仕方も学んでもらいたい。

2. 授業の到達目標

研究発表等を通じて、心理学・教育心理学研究の基本的な考え方が理解できる。また、心理学・教育心理学論文・レポートを読むことができるようになり、その書き方についての基礎を学ぶことができる。

3. 成績評価の方法および基準

発表内容、レポート（80%）、討論への参加の様子、出席状況（20%）を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
テキスト：なし。授業中にプリントを配布する。
参考文献
小塩真司　『SPSSとAmosによる心理・調査データ解析　第3班』　（東京図書）
小塩真司・西口利文（編）　『質問紙調査の手順』　（ナカニシヤ出版）
松浦均・西口利文（編）　『観察法・調査的面接法の進め方』　（ナカニシヤ出版）

5. 準備学修の内容

発表に合わせ、文献の精読、データ分析、資料作成を行うこと。

6. その他履修上の注意事項

討論に積極的に参加する意欲のある学生の受講を希望する。
あらかじめ、心理学概論、教育心理学研究法、教育心理学実験など心理学に関する基礎的な科目を履修しておくことが望ましい。
「教育心理学実験Ⅰ・Ⅱ」を併せて受講することが望ましい。

7. 授業内容

【第1回】　授業の進め方・発表の方法について、グループの編成（LMS）
【第2回】　文献を探す方法・発表のための資料作成の方法について①
【第3回】　文献を探す方法・発表のための資料作成の方法について②
【第4回】　文献を探す方法・発表のための資料作成の方法について③
【第5回】　文献を探す方法・発表のための資料作成の方法について④
【第6回】　グループごとの発表、データ分析と資料作成①
【第7回】　グループごとの発表、データ分析と資料作成②
【第8回】　グループごとの発表、データ分析と資料作成③
【第9回】　グループごとの発表、データ分析と資料作成④
【第10回】　グループごとの発表、データ分析と資料作成⑤
【第11回】　グループごとの発表、データ分析と資料作成⑥
【第12回】　レポートの作成①
【第13回】　レポートの作成②
【第14回】　レポートの作成③
【第15回】　まとめ（LMS）